

## 平成27年9月定例会 経済文教委員会委員長報告

5番 西沢 利一でございます。

私から、本市議会定例会におきまして、経済文教委員会に付託されました諸議案の審査の結果につきまして御報告申し上げます。

審査の結果につきましては、お手元に配布されております経済文教委員会決定報告書のとおり決定した次第であります。

次に、委員会において論議され、市当局に要望いたしました主なる事項について申し上げます。

初めに、議案第100号 平成27年度長野市一般会計補正予算のうち、NHK大河ドラマ「真田丸」に関連した商工観光部及び教育委員会の事業について申し上げます。

来年1月からの放送開始に合わせ、本市への積極的な誘客を図るべく、上田市との連携によるシャトルバスの運行や、回遊性を促す映像コンテンツの作成、真田宝物館での特別企画展の開催、文武学校での武芸等の体験など様々な事業が検討されているところでありますが、残念ながら、集客力向上の一助となる、本市を舞台とした「真田丸」の撮影は今のところ予定されていないとのことです。

については、松代藩真田十万石まつりへの「真田丸」出演者の誘致や観光施設等の夜のライトアップなど魅力あるイベントを実施することにより、更なる集客力の向上を図るとともに、公共交通機関の連携により、上田市の観光客を本市へ招き入れ、松代から中心市街地、さらには戸隠方面などへも運ぶことにより回遊性を高め、本市での滞在時間延長を図るよう要望いたしました。

また、「真田丸」の放送終了後も真田家にまつわる文化財を目的に、観光客が訪れることが想定されることから、来館者数の動向により、放送終了後も真田宝物館特別企画展の開催期間の延長を検討するよう併せて要望いたしました。

次に、認定第1号 平成26年度長野市各公営企業会計決算の認定について中、平成26年度長野市産業団地事業会計決算について申し上げます。

産業団地事業は、企業が立地するための環境整備として産業用地等の取得や造成

を行うとともに、企業誘致の促進により、地域の産業集積や雇用創出を図ることを主な目的としております。

平成26年度においては、貸付特約付分譲制度による産業用地の売却が、綿内流通ターミナル、綿内東山工業団地、豊野東部工業団地でそれぞれ1区画、産業団地リース制度による新規契約は、綿内東山工業団地及び川合新田産業用地でそれぞれ1区画ありました。

一方で、分譲を開始して5年以上が経過している区画が1団地3区画存在することから、多くの企業が集まる産業フェアなどへの参加を通じて、情報提供を行うとともに、企業の土地需要を広く把握し、産業用地の有効活用を図るよう要望いたしました。

次に、文化スポーツ振興部の所管事項について申し上げます。

長野市皐月保育園の移転改築事業が、こども未来部を中心に進められており、移転先として、昭和の森公園内北部市民プール敷地が提案されているところであります。

本委員会においては、候補地選定の経過や屋外市民プールの利用者数が減少している状況などについて説明がありました。この事業については、これからも利用者や地域住民に丁寧に説明するよう要望いたしました。

最後に、農林部・農業委員会の所管事項について申し上げます。

野生鳥獣による農作物被害防除対策については、捕獲体制の充実に向けた支援として、猟銃所持会員が少ない地域への止めさし支援について、猟友会長野市連絡協議会総会で提案されており、隣接地域等からの支援体制づくりを進めているとのことですが、現実的に猟銃所持会員が少ない地域が存在することから、市が主体となって、野生鳥獣の個体数調整ができる仕組みづくりの研究を更に進めるよう要望いたしました。

以上で報告を終わります。